

2009年度

科目名	運動負荷試験演習		
担当教員	井原 義二		
配当	人社2	コード	41480
開期	前期	講時	木曜日1限 木曜日2限
単位数	2		
授業テーマ	運動負荷試験の目的と実施方法を理解する。		
目的と概要	安静時には異常が認められず、運動することにより異常が発生する狭心症や虚血性心疾患などを発見するために試験を行う。試験を安全かつ適正に実施する方法と診断方法を身につけることを目的とするとともに生活習慣病に対する適切な運動療法の指導方法を身につける。		
成績評価法	学年末テストの成績により評価します。 また随時レポートを課し、その内容も考慮します。		
テキスト	健康運動指導士養成講習会テキスト / 健康・体力づくり事業財団 / 株式会社社会保険研究所		
参考書	運動負荷心電図 その方法と読み方(購入の必要はない) / 川久保清 / 医学書院		
履修に 当たっての 注意・助言			
講義計画			
1: 講義 運動負荷試験の目的 2: 講義 運動負荷試験の実際 3: 講義 心電図の基礎と記録法(安静時心電図の読み方) 4: 講義 服薬者の運動プログラム作成上の注意 5: 実習 運動負荷試験実習(1) 6: 実習 運動負荷試験実習(2) 7: 実習 運動負荷試験実習(3) 8: 実習 運動負荷試験実習(4) 9: 実習 生活習慣病(成人病)に対する適切な運動療法(プログラム作成実習)(1)肥満症 10: 実習 生活習慣病(成人病)に対する適切な運動療法(プログラム作成実習)(2)高血圧症を合併する場合 11: 実習 生活習慣病(成人病)に対する適切な運動療法(プログラム作成実習)(3)糖尿病を合併する場合 12: 実習 生活習慣病(成人病)に対する適切な運動療法(プログラム作成実習)(4)虚血性心疾患を合併する場合 13: 実習 生活習慣病(成人病)に対する適切な運動療法(プログラム作成実習)(5)変形性関節症を合併する場合 14: 実習 生活習慣病(成人病)に対する適切な運動療法(プログラム作成実習)(6)腰痛症を合併する場合 15: 総括			